



伊勢崎市立名和小学校 学校通信 第3号 令和5年 4月26日

# 名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子  
(今年度の重点：新しく挑戦・粘り強く挑戦)

## 学習の様子

新年度が始まって3週目となりました。新一年生も20日(木)より5時間授業となり、時間割通りの授業がスタートしました。どの学年も授業は落ち着いた雰囲気の中に活気もあり、子ども達が前向きに取り組んでいることが伺えます。特に4、5、6年生は教科担任制で進めている授業もあり、担任以外の先生から教わる授業も少し、緊張感がありながら、すでにととても近い距離感になっているようです。教科担任制になることで、教員の教材研究する時間が確保しやすくなり、同じ授業を繰り返し行えることでも授業の質が上がります。それだけ、子どもにも分かりやすい授業になっていきます。授業の中でも子ども達が「分かる喜び」「できる楽しさ」を少しでも味わえるようにしていきます。



1年



2年



3年



4年



5年



6年

## どこでも安全に避難ができるように

21日(金)今年度最初の避難訓練を行いました。今年転任されてきた先生が「子ども達が真剣に避難している」「静かに動いている」「避難の時間が速い」と感心をしていました。冷静に動ければ、冷静な判断・行動ができます。訓練でも真剣に集中して取り組める子ども達は素晴らしいです。訓練の時に話したこととして、学校での避難だけでなく、登下校における避難についても話をしました。これからの時期、雷、突風、ゲリラ豪雨等、地震だけでなく、登下校時に色々な危険がいつ起きるか分かりません。登下校は子どもだけになりますので、ご家庭でも通学路に合わせた避難の方法を確認しておいて下さい。



## 委員会活動も始まりました

第1回の委員会活動が開催され、委員長、副委員長、書記を決め、前期の活動内容の確認をしました。どの委員会でも子ども達の主体的な参加が見られました。5、6年生は各種委員会か代表委員会に所属をします。代表委員会は4年生



のクラス代表も参加をします。どの委員会も月1回の会議と毎日の活動があります。その毎日の活動により、全校児童の学校生活が充実し、豊かになっていきます。前期と後期では違う委員会に所属して活動をします。各委員会毎に課題を見つけ、解決するための手立てを考え、自分たちの学校の伝統を築き上げていくことを期待しています。



## アルミ缶回収 やってます

名和小学校では毎年アルミ缶回収を行っています。限られた資源を無駄にせず再利用する、物を大切にすることを育む等、アルミ缶回収を通して高学年であればSDGsについて考えるきっかけとしてほしいです。また、低学年であれば、身の周りの環境について考え、自分たちができることを少しずつ実行できる子どもになってほしいです。

アルミ缶回収日は年間行事予定表にも記載されていますので、一缶でも構いませんのでご協力をお願い致します。



授業中に校内を回っていると、1年生の児童がトイレの出入りに座り込んでいたのでのぞいてみたら丁寧にスリッパをそろえていました。後から使う人も気持ちがいいです

し、物を大切にすることも素晴らしいですね。名和小では、この姿を多く見ることがあります。各ご家庭が基本的な生活習慣を大切にされているおかげだと思い、感謝致しております。

